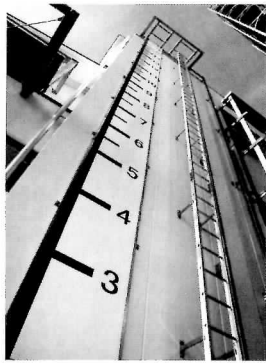


問合せ 消防防災課 庶務担当
 ☎(43) 1119



《塔屋の15mの壁面》

壁面を登る救助訓練が可能です。



《塔屋》

救急消防無線のアンテナが設置されています。

新消防庁舎は、1階に消防署の機能を集約し、消防職員が各種の災害に対して迅速な出動や対応が出来るように配慮した構造となっています。2階は事務室や大小の会議室が設けられています。特に、小会議室は災害時に「災害対策本部」となるため、市の気象観測データをリアルタイムで閲覧できる大型モニターなどの設備が設置されています。隣接する大会議室は「会議」や「救命講習会」「防災研修会」などの多目的な使用が可能です。防災教育の場、自治会、自主防災会、各種団体の会議などにご利用ください。

また、一部塔屋となっている部分は消防救急無線のアンテナを設置するとともに、救助隊員が15mの壁面をロープやはしごで登る訓練が出来る構造となっています。

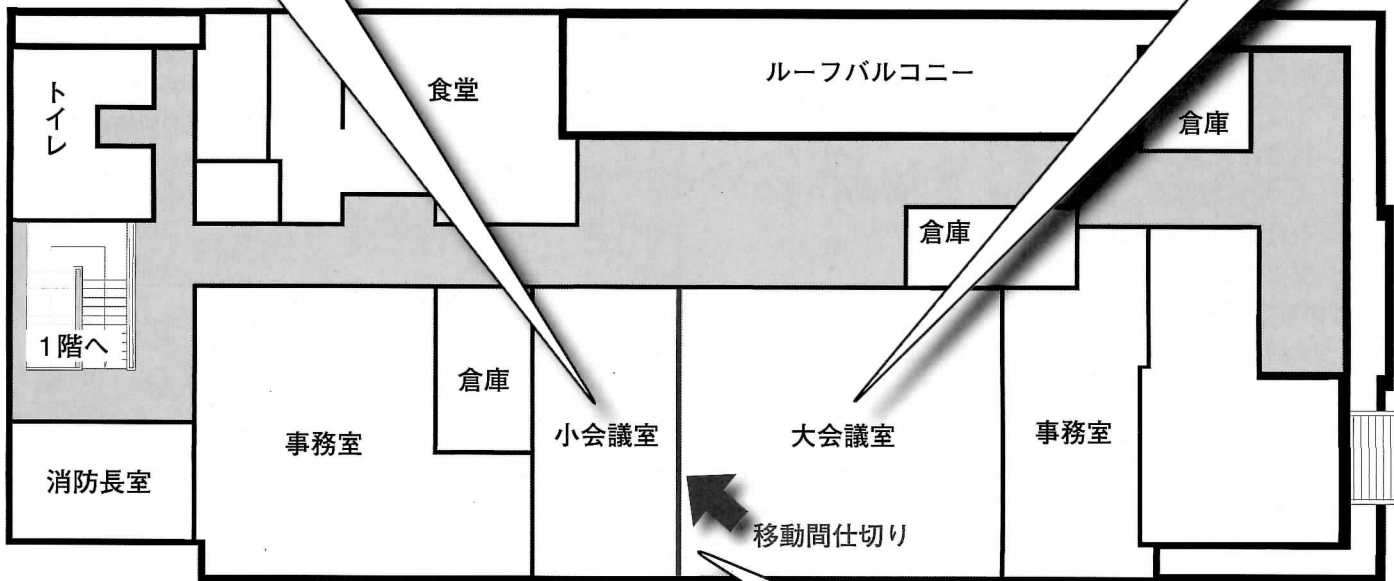
新消防庁舎配置図(2階)



●小会議室
 災害時には、災害対策本部になります。



●大会議室
 会議、救命講習会、防災研修会などに使用できます。



竣工式が挙行されました

1月20日(水)には、大田道志村長を始め多くの消防関係者や県議会議員、市議会議員、地元関係者など約140名が出席し「都留市消防庁舎 竣工式」が挙行されました。



新消防庁舎玄関にてテープカット



●大小会議室
 移動間仕切りを収納すると、130名程度が参加可能な会議が開催できます。